



東北圏広域地方計画

震災復興から自立的発展へ

～防災先進圏域の実現と、豊かな自然を活かし
交流・産業拠点を目指す「東北につぼん」～

東北圏広域地方計画は、国土形成計画法第9条の規定に基づき、東北圏広域地方計画協議会における協議等を経て、平成28年3月29日に決定・公表いたしました。

東北圏広域地方計画とは

計画の概要

【基本的考え方】

- 平成26年7月に策定された「国土のグランドデザイン2050」等を踏まえた新たな国土形成計画(H27. 8閣議決定)に基づき、全国8ブロックについて、国、地方公共団体、経済団体等で構成する広域地方計画協議会における検討・協議を経て、概ね10年間の国土づくりの戦略を策定(平成28年3月29日国土交通大臣決定)。
- 個性豊かな地域が相互に連携することにより、ヒト、モノ、情報等が双方向で活発に行きかう「対流促進型国土」の形成を基本として、「コンパクト+ネットワーク」により、「稼げる国土」、「住み続けられる国土」の実現を目指す。
- 各地域の独自の個性を活かした、これからの時代にふさわしい国土の均衡ある発展の実現

これから10年で東北圏が目指す姿

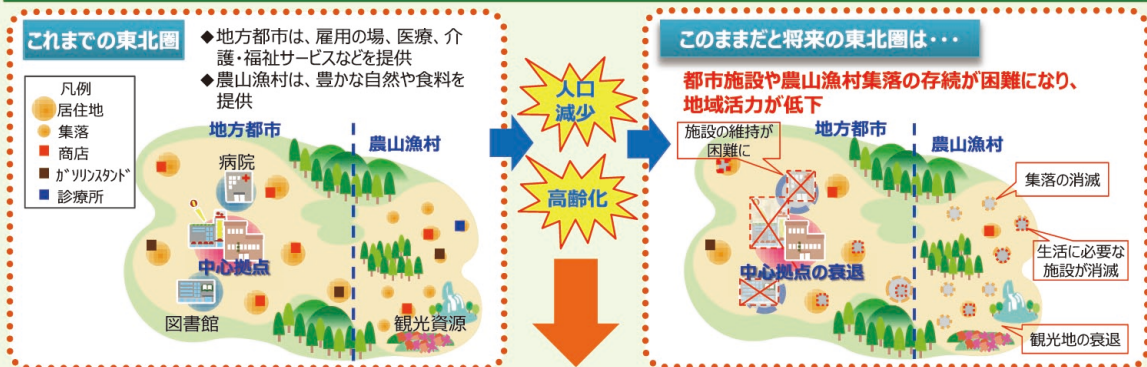
東北圏の将来像

震災復興から自立的発展へ

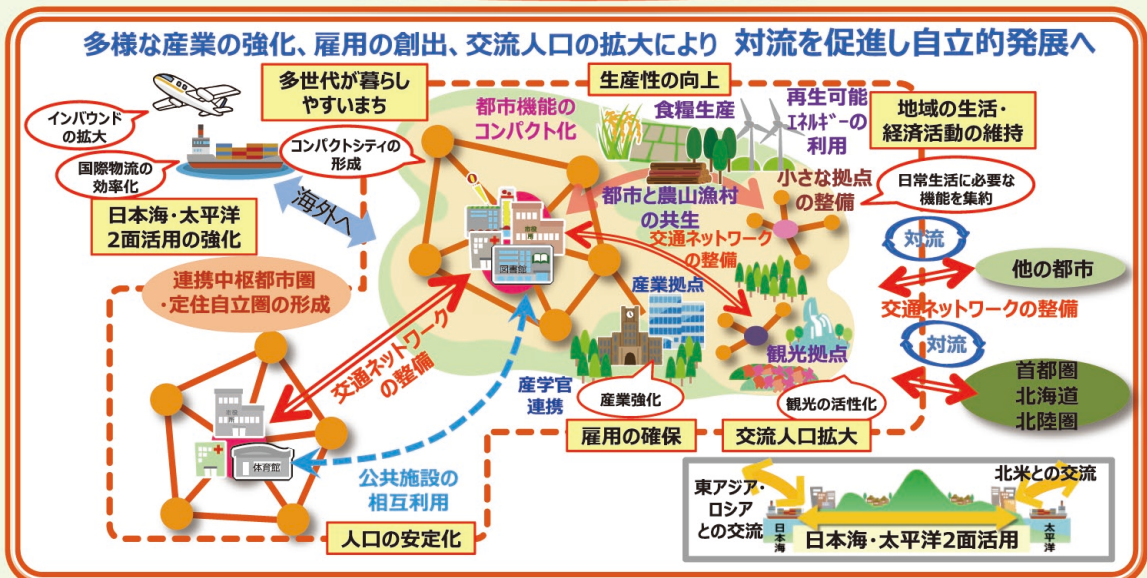
～防災先進圏域の実現と豊かな自然を活かし交流・産業拠点を目指す「東北につぼん」～

震災復興を契機に国内外に誇れる防災先進圏域の実現を図るとともに、日本海・太平洋2面活用による産業集積、インバウンド増加により、人口減少下においても自立的に発展する圏域を目指す。

東北圏の将来イメージ図



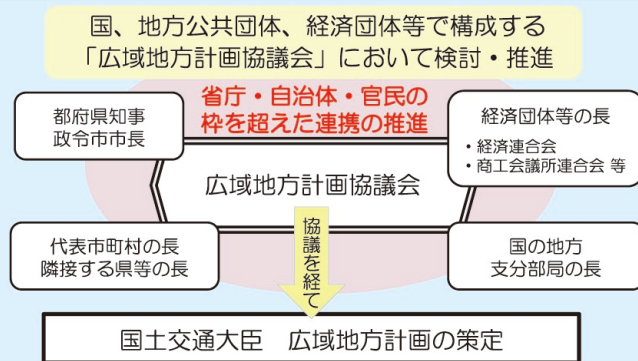
日本海・太平洋2面活用による国際競争力の強化
新産業の創出と農林水産業の高付加価値化による雇用の確保
東北圏の資源を活かした広域観光の推進による交流人口拡大



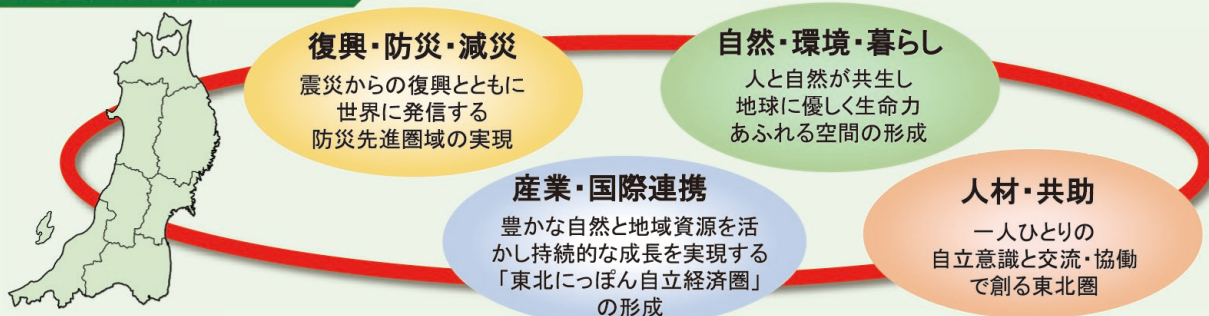
広域地方計画の区域



国と地方の協働による広域ブロックづくり



4つの基本方針



7つの戦略的目標と26の主要な施策

1. 東日本大震災からの被災地の復興

- 被災地の復興に向けた新しい地域づくり
- 農林水産資源を始めとする地域資源の回復と地域産業の経営強化
- 東京電力福島第一原子力発電所の事故による 災害への対応と継続的な取組

2. 災害に強い防災先進圏域の実現

- 広域災害に備えた地域間連携の強化
- 災害リスクを低減する防災力の強化
- グローバルな災害対応
- インフラの戦略的メンテナンスの推進

3. 恵み豊かな自然と共生する環境先進圏域の実現

- 地球環境保全のための低炭素社会・循環型社会の構築
- 美しい四季に彩られる森林や田園、川や海辺の保全と継承
- 健全な水循環の維持又は回復と海域の環境保全・再生・利用

4. 雪にも強くて人に優しく暮らしやすい魅力的な対流 促進型の地方の創生

- 冬に強い地域づくりの推進
- 「コンパクト+ネットワーク」による都市と農山漁村の共生
- 地域の持続的な発展の核となる新しい時代のコンパクトシティの形成
- 「小さな拠点」の形成による暮らしやすい農山漁村づくり
- 医療・福祉の充実
- 高齢者や女性等の社会参画による地方の創生

5. 地域の資源、特性を活かした世界に羽ばたく産業 による自立的な圏域の実現

- 国際競争力を持つ産業群の形成
- 地球に優しいエネルギーの安定供給と 世界を先導するエネルギー技術開発の推進
- 東北圏の地域資源を活かした 「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」の創出
- 東北圏ならではの地域資源を活かした観光交流と滞在人口の拡大

6. 交流・連携機能の強化による世界と対流する 圏域の実現

- 「日本海・太平洋2面活用型国土」の形成
- 高速交通交流圏の形成
- 圏域内外を結ぶ総合的かつスマートなネットワークの形成

7. 地域を支える人材の育成と共助による住民主導 の地域運営の実現

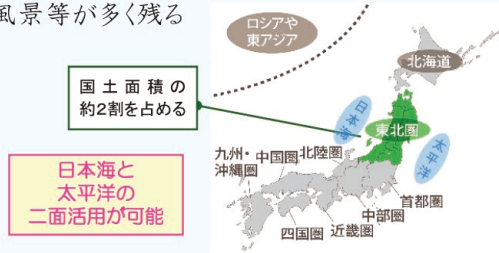
- 「東北につぼん」の創造を支える人材の育成と活用
- 「東北につぼん」を創造する多様な主体による共助社会づくり
- 共助によるコミュニティ活性化のための絆の構築

15の広域連携プロジェクト

東北圏の特徴と魅力

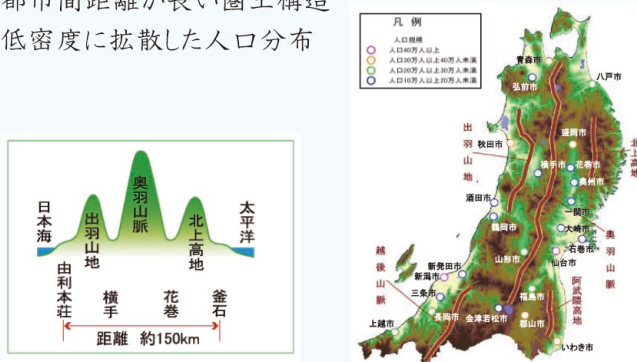
1. 広大な圏土と豊かな自然環境

- 日本全土の約2割を占める広大な圏土
- 約70%を占める森林等、豊かな自然環境
- 美しい農村風景等が多く残る



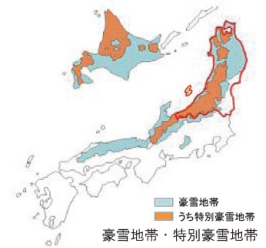
2. 広範囲に都市が分散する圏土構造

- 広大な圏域は脊梁山脈に分断
- 都市間距離が長い圏土構造
- 低密度に拡散した人口分布



3. 気象、災害等の自然の脅威

- 面積の約85%が豪雪地帯
- 地震や津波等の脅威
- 近年風水害被害が増加



4. 高い地域資源ポテンシャル

- 全国シェア約34%を誇る米の生産額
- 再生可能エネルギーのポテンシャルが高い圏域

5. 優れた人材やものづくり技術

- 医療機器・自動車関連産業の集積が加速
- ILC等の世界最先端の国際研究拠点の誘致活動が積極的

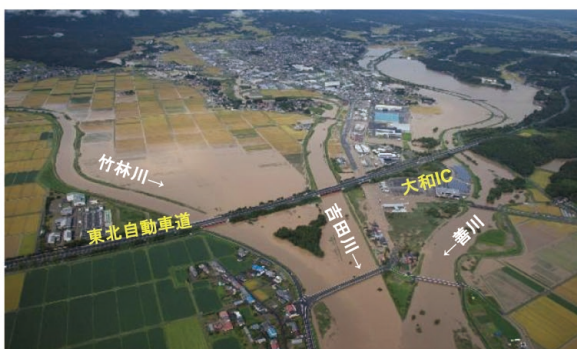
6. 特徴ある祭り、伝統、文化、冬の魅力

- 伝統や独特の風土に培われた文化等が数多く残る
- 雪灯籠まつりや樹氷等の冬の魅力
- バリエティに富んだ料理や全国に誇れる地酒

東北圏を取り巻く潮流と発展の課題

東北圏を取り巻く潮流

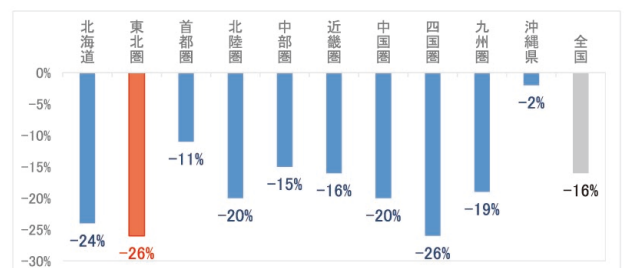
- ① 東日本大震災と多発する自然災害
- ② 急激な人口減少・少子化及び高齢化の進展
- ③ 地域間格差の存在
- ④ グローバリゼーションの進展や東アジアの経済成長
- ⑤ ICTの劇的な進歩
- ⑥ 地球規模の環境問題
- ⑦ 地域・社会の魅力、文化への意識の高まり



平成27年9月関東・東北豪雨による浸水状況

東北圏発展の課題

- ① 東日本大震災からの復興と災害対策の強化
- ② 克雪・利雪・親雪の推進
- ③ 産業の活性化、競争力ある産業の振興
- ④ 国際交流・連携の強化
- ⑤ 循環型社会の構築、豊かな自然共生社会の実現
- ⑥ 美しい圏土や歴史文化の保全と活用
- ⑦ 人口減少社会・少子化及び高齢化への対応
- ⑧ 若者の定着、人材育成
- ⑨ 公共投資の重点化と効率化



2040年の圏域別人口減少率（2010年との比較）
 (出典：国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集(2015版)」をもとに作成)

東北圏広域地方計画における15の広域連携プロジェクトの紹介(取組項目は一例です)

1. 新しい東北圏を創造する

東日本大震災からの復興プロジェクト

被災地の地域経済の再生と生活の再建を果すため、活力ある地域構造の構築に向けた復興を進めます。

研究開発の推進等による産業の創造と拠点形成

福島・国際研究産業都市(イノベーション・コースト)構想の実現に向け事業化された取組事例



出典:「イノベーション・コースト」構想推進会議資料

2. 安全・安心な東北圏を形成する

大規模地震災害対策プロジェクト

国内外に誇れる防災先進圏域の実現に向けて、東北圏が一体となった広域連携による震災対策を推進します。

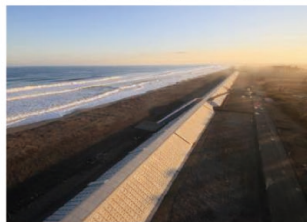
災害の記録と伝承や 防災訓練・教育の充実強化

防災避難訓練の実施



地震・津波防災対策の強化 ・避難体制の整備

粘り強い海岸堤防の整備



仙台湾南部海岸

3. 東北圏における人口減少対策プロジェクト

地元への定住、若者の流出防止、東北圏へ人の流れを呼び込む社会環境を創出します。

人口減少・若手定着に向けた取組

若者の定住促進による地方創生
「ながおか・若者・しごと機構」の設立(新潟県長岡市)

若者の定住促進に向けた交流イベント



越路の未来を創る若者が集まる日!

出典:長岡市

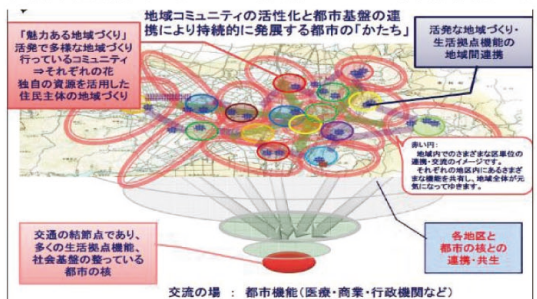
4. 都市と農山漁村の連携・共生などによる

持続可能な地域構造形成プロジェクト

「東北発コンパクトシティ」の形成に取り組み、東北圏の特性を踏まえた対流型の地域構造形成を推進します。

都市機能の集約・高度化などによる 「コンパクト+ネットワーク」の都市づくり

多極集中連携都市「あじさい都市」イメージ(岩手県北上市)



出典:第8回東北発コンパクトシティ推進研究会/北上市資料

5. 雪国東北の暮らし向上プロジェクト

雪を貴重な地域資源ととらえた利雪の促進と冬期観光の魅力発信に取り組みます。

雪を貴重な地域資源と とらえた取組

冬の魅力発信による
冬期観光の活性化



蔵王の樹氷

出典:山形県観光情報ポータル

ウィンタースポーツの振興 によるまちづくり

国際大会等の開催



ワールドカップ秋田たざわ湖大会

出典:仙北市HP

6. 東北圏の生活を支える地域医療支援プロジェクト

持続可能な地域社会を実現し、災害時においても地域全体で安心できる医療体制の構築を図ります。

医師確保対策の推進

西北五地域における自治体病院の機能再編成

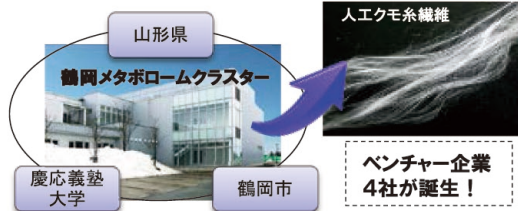


7. 次世代産業の研究・産業集積拠点形成プロジェクト

次世代技術の研究開発拠点の集積を促進し、産学官連携による産業クラスター形成や世界最先端の研究開発拠点をめざす取組等を促進します。

産学官の協働による先端研究・開発拠点「フューチャー・インダストリー・クラスター」形成の促進

産学官連携の推進によるクラスター形成・ベンチャー企業の創出

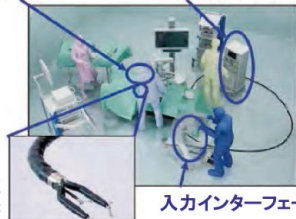


ベンチャー企業が開発した合成セルロース繊維(山形県鶴岡市)

医療産業集積拠点形成

医療機器産業の集積

腹腔鏡下アシスト機器 総合制御システム



先端部多自由度治療機器

入力インターフェース

多関節軟性手術支援ロボティクスシステムの開発・実証事業
出典：うつくしま次世代医療産業集積プロジェクトHP

8. 東北圏の資源を活かした農林水産業の収益力向上プロジェクト

農林水産業の収益力を向上させ、力強い持続可能な農林水産業を構築します。

東北産農林産物等の収益力向上に向けた取組

地域ブランド商品の開発による6次産業化の促進と情報発信の取組



地域資源とのコラボによる商品開発(米粉餃子加工品)

水産業の収益力向上に向けた取組

新たなブランド化と付加価値の向上



(「黄金牡蠣」を使った開発料理)

林業の成長産業化に向けた取組

CLT材を屋根・床に用いた日本初のCLT建築(福島県会津若松市)



出典：福島県CLT推進協議会

9. 「四季の魅力溢れる東北」を体験できる滞在交流型観光圏の創出プロジェクト

発掘・磨き上げ、ゆっくり、のんびりと東北圏の魅力を体験し、より長く滞在が可能な観光圏を創出します。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた活動

ラグビーワールドカップ2019の開催地の1つである釜石鵜住居復興スタジアム(仮称)



出典：釜石市

「四季の魅力溢れる東北」を象徴する地域資源の発掘・磨き上げ

体験型観光メニューの開発等の取組



地吹雪体験ツアー(青森県五所川原市)



こけし絵付け(宮城県鳴子町)

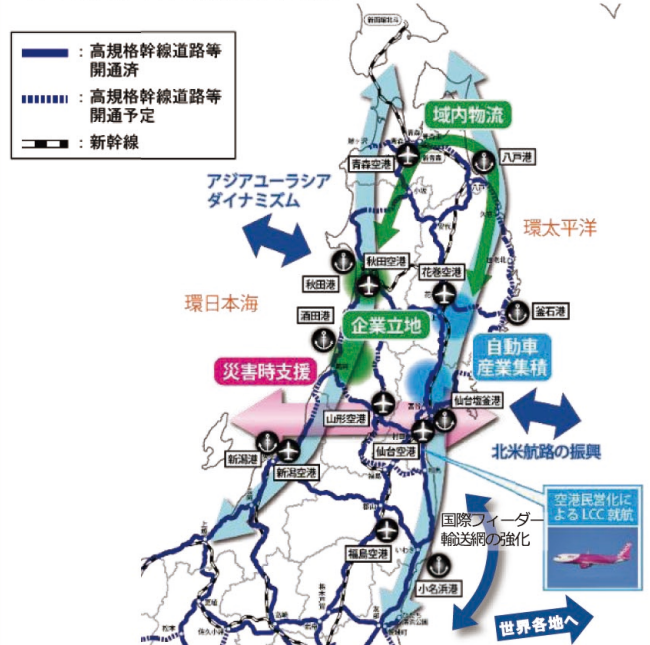
10. 東北圏の発展を牽引する

日本海・太平洋2面活用によるグローバル・ゲートウェイ機能強化プロジェクト

国際物流機能、国際交流機能の高度化、効率化を実現するグローバル・ゲートウェイ機能強化に向けた取組を推進します。

地域の強みを活かした物流体系の構築

日本海・太平洋2面活用の強化



11. 地球温暖化等にもない高まる 自然災害リスクへの適応策プロジェクト

災害に強い圏域の形成を図るため、自然災害による被害を最小限とする取組を推進します。

高まる風水害等のリスクに対する適応策

まるごとまちごとハザードマップの取組事例



避難所の表示 (新潟県見附市)



浸水深の表示 (岩手県一関市)

12. 東北圏のポテンシャルを活かした 低炭素・循環型社会づくりプロジェクト

自然と共生する社会の実現を図り、世界のモデルとなるような低炭素・循環型社会づくりを推進します。

低炭素社会構築のための再生可能エネルギー等の導入

再生可能エネルギーの導入



柳津町 柳津西山地熱発電所

出典: 福島県HP



太陽光発電

庄内町

出典: 庄内町HP



グリーン発電会津 木質バイオマス発電所

出典: 福島県HP



能代市

出典: 秋田県HP

13. 東北圏の自然環境の保全・継承プロジェクト

自然環境や風景等を保全・継承する人材の育成や地域づくりを圏域全体で推進します。

海域の環境保全

石巻市におけるビーチクリーン活動

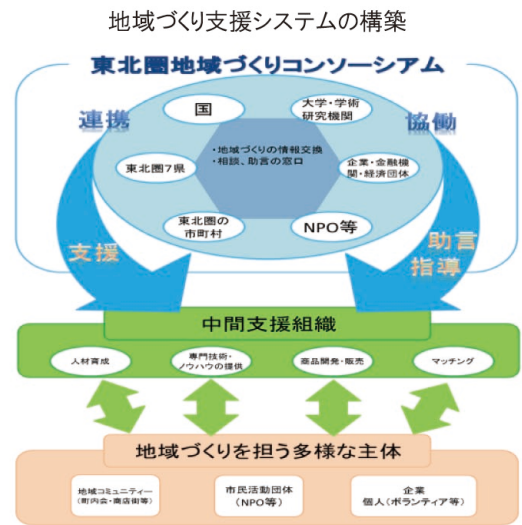


出典: 民間団体「石巻・海さくら」HP

14. 「東北にっぽん」を創造する多様な主体が 連携・協働する地域づくり支援プロジェクト

「地域づくりコンソーシアム」を創出し、住民主体の地域づくりを支援する取組を推進します。

地域づくりコンソーシアムを用いた支援システムの構築



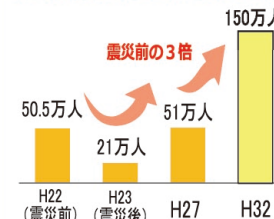
15. 首都圏・北海道・北陸圏等との 連携強化プロジェクト

他圏域等との交流・連携による競争力強化、地域活性化、防災力強化を図ります。

東北圏における他圏域との連携状況

広域観光周遊ルートの形成

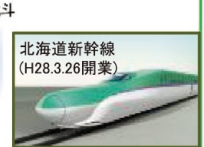
外国人宿泊者数 (新潟除く)
目標: H32に東日本大震災前の3倍の150万人泊に押し上げることを目指す。



青函圏交流連携推進協議会

北海道新幹線の開業による連携強化

北海道新幹線 (H28.3.26開業)



日本の奥の院・東北探訪ルート

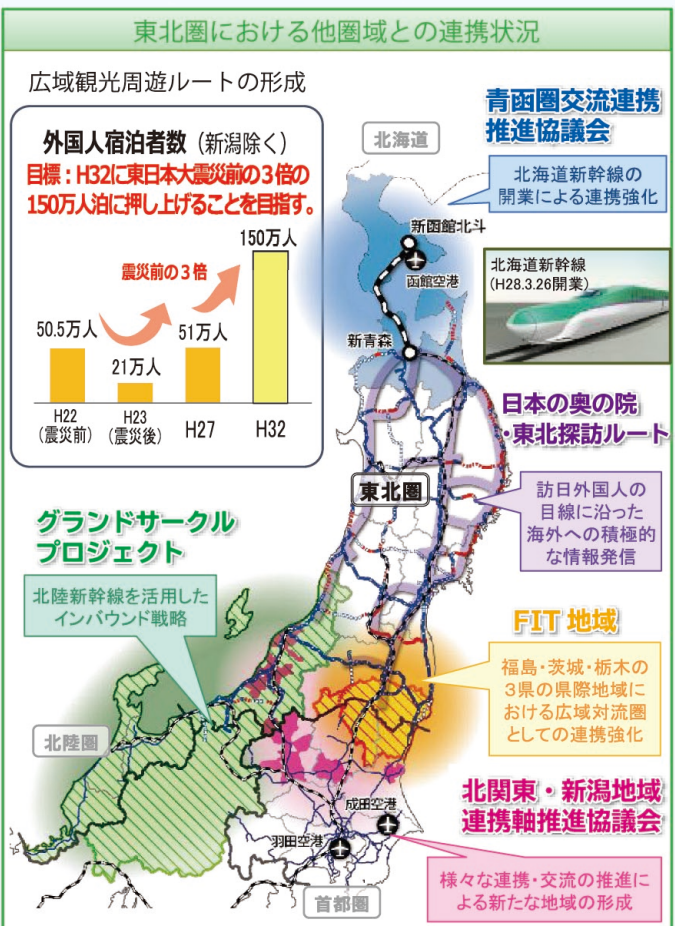
訪日外国人の目線に沿った海外への積極的な情報発信

FIT 地域

福島・茨城・栃木の3県の県域域域における広域対流圏としての連携強化

北関東・新潟地域連携軸推進協議会

様々な連携・交流の推進による新たな地域の形成



計画の進め方

計画の効果的な推進

○計画の推進

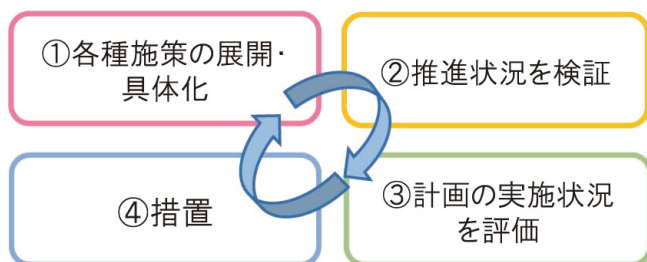
計画の実効性を確保していくため、協議会構成機関を始め関係機関等が十分に連携・協働を図り、各種施策の展開・具体化を推進します。

○重点的・効率的な施策の実施

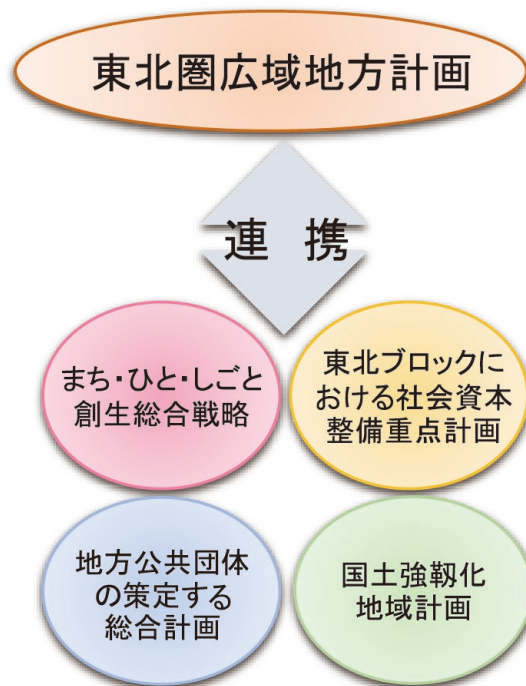
投資効果の早期発現とコストの縮減、選択と集中を図り、重点的・効率的に各種施策を実施していきます。

○計画のフォローアップ

各プロジェクトの推進状況を検証するとともに、計画の実施状況を評価し、その結果に応じて計画の見直し等必要な措置を行います。



他計画との連携



●東北圏広域地方計画協議会 組織

地方公共団体			経済界	国の地方行政機関	
道県	政令指定市	市町			
北海道			東北経済連合会 東北六県商工会議所連合会 新潟県商工会議所連合会	東北管区警察局 関東管区警察局 岩手復興局 宮城復興局 福島復興局 東北総合通信局 信越総合通信局 東北財務局 関東財務局 東北厚生局 関東信越厚生局 東北農政局 北陸農政局 東北森林管理局 関東森林管理局	
青森県		東北市長会 青森市			東北経済産業局 関東経済産業局 東北地方整備局 関東地方整備局 北陸地方整備局 東北運輸局 北陸信越運輸局
岩手県					第二管区海上保安本部 第九管区海上保安本部
宮城県	仙台市	新潟県市長会 長岡市			東京航空局
秋田県	新潟市	宮城県町村会 宮城県丸森町			東北地方環境事務所 関東地方環境事務所 中部地方環境事務所
山形県		新潟県町村会 新潟県聖籠町			
福島県					
新潟県					
富山県					

計画本文及びパンフレットは、
ホームページでもご覧いただけます

ホームページはこちら

<http://www.thr.mlit.go.jp/kokudo/>

国土交通省東北地方整備局 東北圏広域地方計画推進室

【お問合せ先】

国土交通省 東北地方整備局

企画部 企画課／建政部 計画・建設産業課

〒980-8602 仙台市青葉区本町3丁目3番1号 TEL 022-225-2171

国土交通省 東北運輸局

交通政策部 交通企画課／観光部 観光企画課

〒983-8537 仙台市宮城野区鉄砲町1 TEL 022-299-8851

2016年7月作成